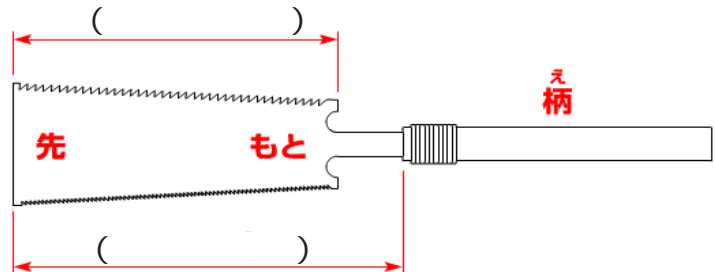


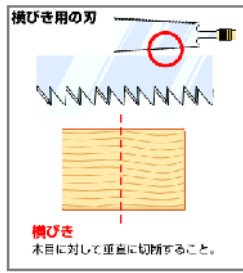
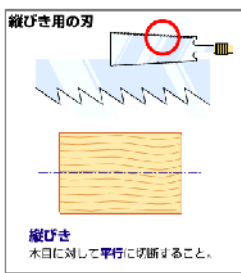
《両刃のこについて》 2-1

年 組 番	氏名
-------	----

1. 両刃のこの各部の名称を右図の () 内に書きましょう。

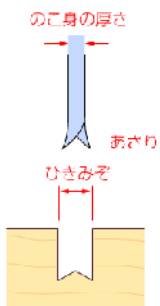


2. それぞれの刃の特徴を (ア) ~ (ク) から分類しましょう。



- (ア) 刃はのみ状で繊維を切りはなす。
- (イ) 刃は小刃状で繊維を切断する。
- (ウ) 刃は小さい。
- (エ) 刃は大きい。
- (オ) 刃と刃の間隔がせまい。
- (カ) 刃と刃の間隔が広い。
- (キ) 木材の繊維の向きにあわせて切るなので、抵抗が小さい。
- (ク) 木材の繊維の向きに逆さからって切るなので、抵抗が大きい。

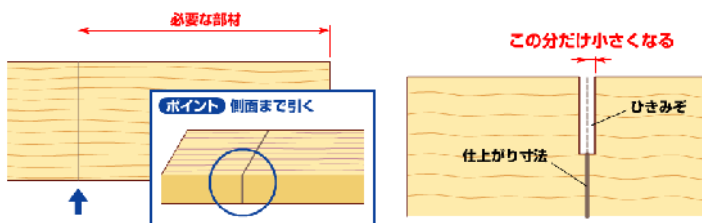
3. 文章の () にあてはまる語句を、下の答えの () 内に書きましょう。



あさはりは、() の厚さよりも広い溝をつくります。この引きくずを出しやすくし、と木材の() を少なくして、() を動かしやすくする働きがあります。

答え . () ()

4. 文章の () に適当と思われる語句を選び、下の答えの () 内に書きましょう。



のこぎりでは必ず、仕上がり寸法の () (外側・線上) を切断するようにします。のこぎりはカッターナイフなどと異なり、() (刃わたり・ひきみぞ・のこ身の厚さ) の分だけ木材は小さくなってしまいます。

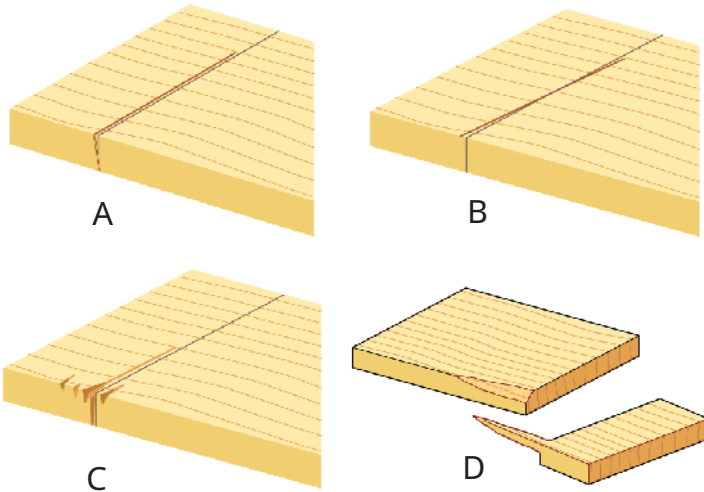
両刃のこは、のこ身の重さを利用して () (引く・押す) 時に軽く力を入れて切断していきます。

答え . () () () ()

《両刃のこについて》 2-2

年 組 番	氏名
-------	----

5. 下図のA～Dは、のこぎりを使って木材を切断したときの失敗例です。
それぞれの失敗を防ぐ方法を ～ より選び、下の答えの () 内に番号を書きましょう。



切りはじめは、刃先がはねまわらないように「印をつける」要領で、刃のもと側を使ってゆっくりと引いていきます。

刃が仕上がり寸法線と平行になるように引きます。

刃が材料に対して直角にあたるように引きます。

切り終わりには、材料がかけないように切り落とす側を誰かに支えてもらいます。

答え . A () B () C () D ()

6. かたい材料や厚い材料を切るときののこぎりの角度について、正しい図の下の () 内に丸印を入れましょう。

